

避難行動判定フローを確認しましょう

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

「避難行動判定フロー」をハザードマップとあわせて確認し、居住する地域の災害リスクや住宅の条件等を考慮したうえで、とるべき行動や適切な避難先を確認してください。

避難行動判定フロー あなたがとるべき避難行動は？

はい 
いいえ 

ハザードマップ※で自分の家や職場がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう

※ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。




建物に斜線  (河岸侵食) がかかっていますか？

建物が地面ごと流されるおそれあり

建物にドット  (氾濫流) がかかっていますか？

木造ですか？

建物が木造の場合、激しい流れで壊れるおそれあり

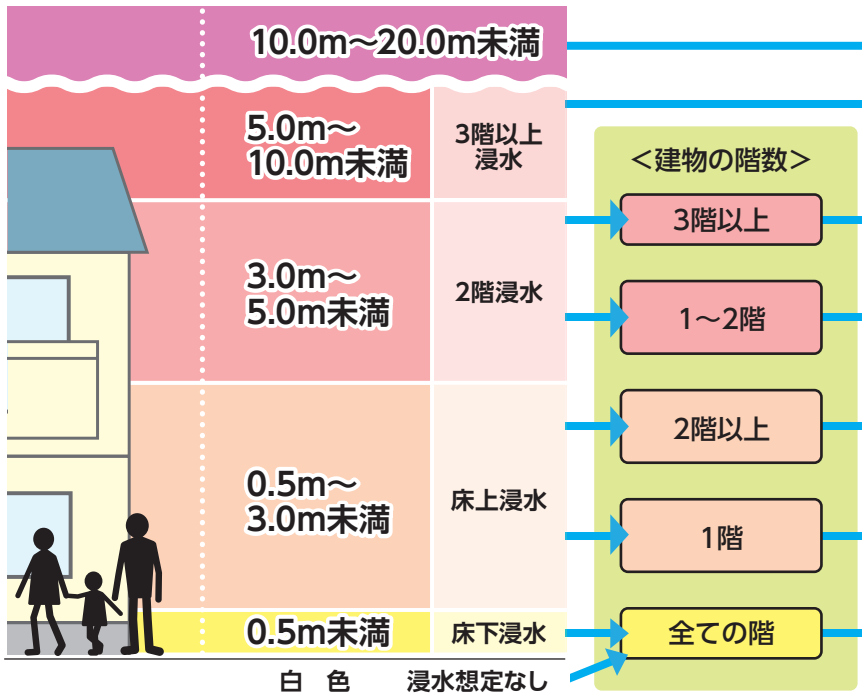
建物に青囲み 、オレンジ囲み  または縦線  のいずれか (土砂災害警戒区域) がかかっていますか？

建物が土砂災害で壊れるおそれあり

<避難行動の指針>

市が緊急避難場所を開設したら、緊急避難場所または安全な親戚・知人宅へ避難

浸水の色と建物の階数は？



市が緊急避難場所を開設したら、緊急避難場所または安全な親戚・知人宅へ避難

浸水後も滞在可能 (垂直避難)

市が緊急避難場所を開設したら、緊急避難場所または安全な親戚・知人宅へ避難

浸水後も滞在可能 (垂直避難)

市が緊急避難場所を開設したら、緊急避難場所または安全な親戚・知人宅へ避難

浸水後も滞在可能

※浸水後も滞在可能な地域の方も万が一に備えて避難先を考えておきましょう。